### DIST.13「トクするCSS」

## 知って得するFlexboxの便利機能

2016年12月2日(金)



株式会社ICS 鹿野 壮

## このレイアウト、どうやって作る?

### 固定幅と可変幅を組み合わせたレイアウト



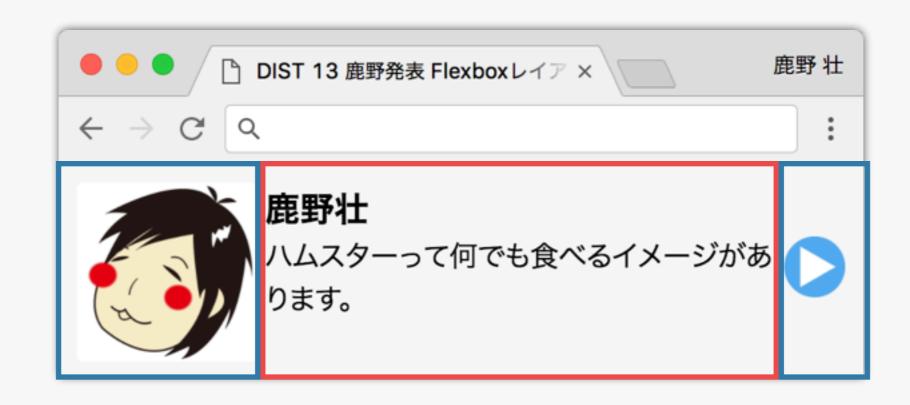
## 中央だけ可変幅、両端は固定幅



### 固定幅

### 可変幅

### 固定幅



## floatプロパティでレイアウトする場合

7つのスタイル設定が必要 (´・ω・`)

子要素にfloat:left

1)
margin-left:
105px

width:100%

3
margin-right:
35px



#### 鹿野壮

ハムスターって何でも食べるイメージがあります。

margin-right: -105px margin-left: -35px

# Flexboxでレイアウトする場合

## 3つのスタイル設定でOK \(^o^)/

- ①親要素にdisplay:flex
  - 2flex-grow:1



#### 鹿野壮

ハムスターって何でも食べるイメージがあります。

3flex-shrink:0

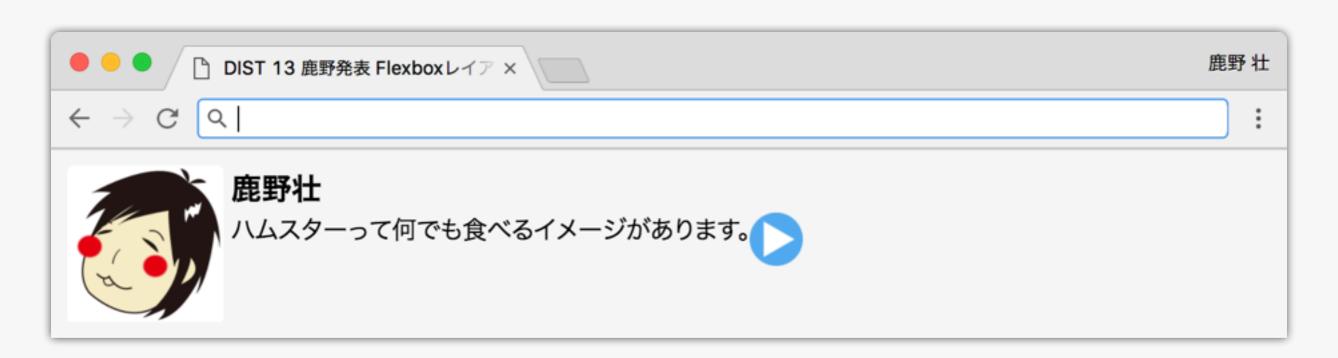
# Flexboxでは ボックスの伸び縮みも 自由自在

# ボックスを 伸ばしたかったらflex-grow 縮めたかったらflex-shrink

## display:flexの指定

### 要素が水平に並ぶ

・ 矢印アイコンは画面右端に寄せたい



## 中央要素にflex-grow:1を指定

中央要素の幅が伸びる

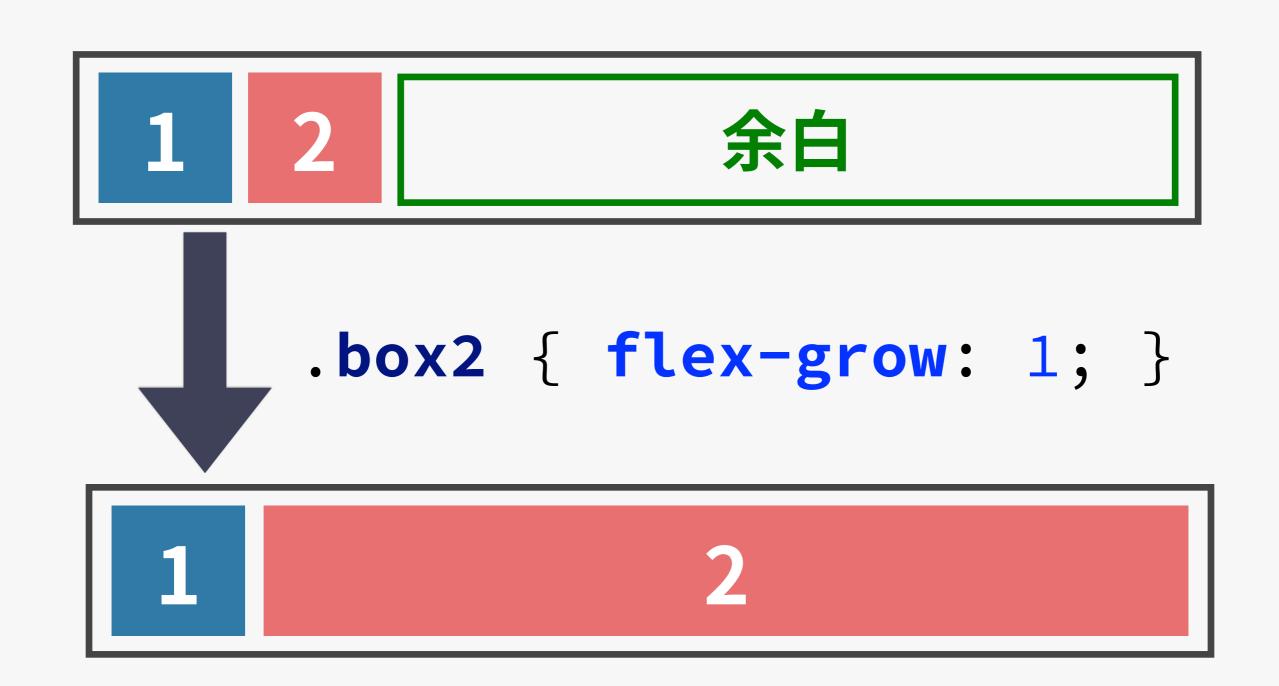
・矢印アイコンが画面右端に移動する



flex-grow:1

## flex-growはボックスの幅を伸ばす

親要素に余白がある場合のふるまい方



## ウインドウを縮めたらボックスが縮む



## ウインドウを縮めたらボックスが縮む



縮んだ

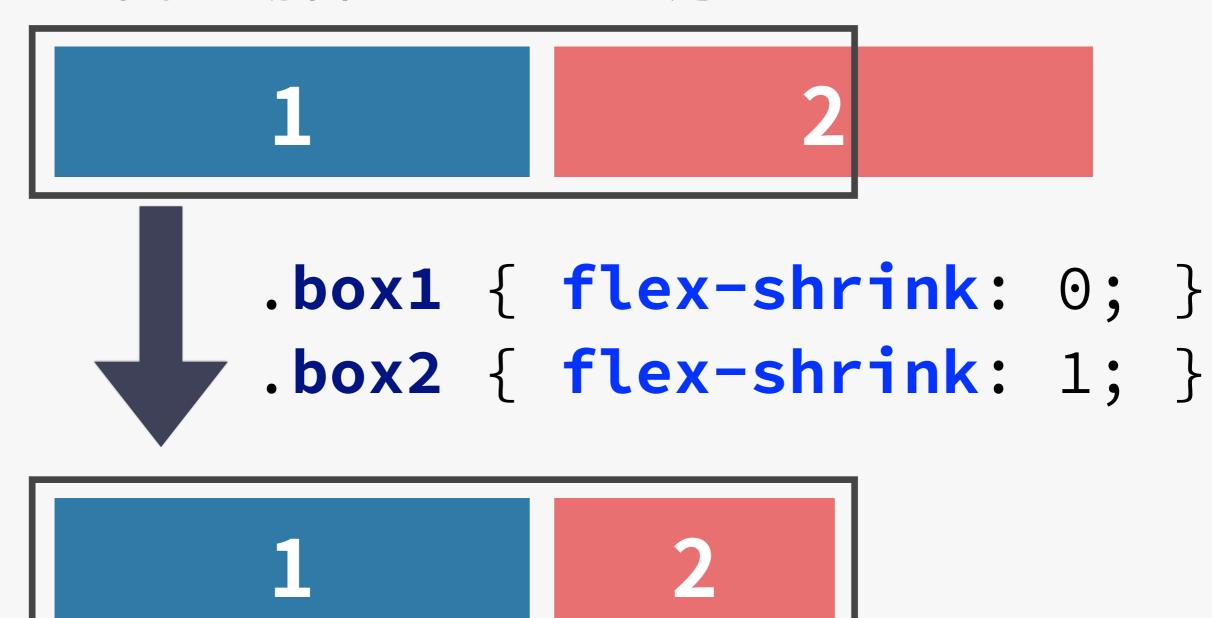
縮んだ

## 左右要素にflex-shrink:0



## flex-shrinkはボックスの幅を縮める

ボックスが親要素の横幅をはみ出す場合のふるまい方



## flex-shrinkの初期値は1

- 初期値でボックスが縮む設定になっている
- ・縮めたくない要素には0を指定する



### まとめ

- 1. Flexboxでボックスの伸縮を扱う flex-growとflex-shrinkプロパティがある
- 2. 使いこなすことで、固定幅・可変幅を 組み合わせた柔軟なレイアウトが可能

## ご清聴ありがとうございました

サンプルファイル

https://github.com/tonkotsuboy/161202\_dist13\_kano

